



新潟市立瀧東中学校 学校だより

令和3年1月6日(水) 11号

希 望 橋

教育目標

豊かな心を持ち たくましく伸びる生徒

電話 0256-86-3007

新年を迎えて

校長 鷹雄 昌子

明けましておめでとうございます。旧年中は当校の教育活動に多大なご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。本年も変わらぬご支援をお願いいたします。

冬休みも大きな事故なく新年のこの日を迎えられたことを感謝するとともに、変化の多い一年だったにもかかわらず、充実の中で終えることができた昨年にも増して、丑(うし)年の令和3年が、生徒一人一人にとってたくましく成長する年になることを願っています。

さて、本日から生徒は登校し、授業がスタートいたしました。一人一人が新年にふさわしい抱負と希望をもって学校生活を始めたと思っています。

当校は今後、新型コロナウイルス感染症対策とともに、まずは春の進級・進学に向けての指導に全力を注ぐこととなります。今月19日(火)から始まる私立高校の入試を皮切りに、3年生は進路の実現を目指した勝負の時期を迎えます。体調管理に万全を期し、自分の力が十分に発揮できますことを願いながら、一方で結果を冷静に受け止めて次善の策を適時・適切に講じてまいります。下級生は、それぞれが進級に向かって学習面・生活面の自己の振り返りを行うこととなります。2年生は保護者の皆様のご理解のもと、受検用教材の購入をすませ、次年度の入試に向けての具体的な努力が始まっています。来春の活躍のために日々の努力を重ねている部活動と合わせ、「自分を厳しく鍛える」冬場のシーズンになっています。1年生は中学校の授業及び諸活動も軌道に乗り、いよいよ4月には後輩を迎える決意と覚悟を固める時期になりました。中学校の3年間はあっという間です。これまでの中学校生活を振り返り、できていることと不十分なことを自分でまとめ、新たな挑戦を始めることを期待します。

4月には、いよいよ新潟市初の小中併設校となります。子どもたちを待つ、堂々とそびえたつ校舎に希望が膨らみます。新しい環境の中で全校生徒がたくましく成長できる一年になることを期待し、新年のあいさつとします。

完成間近な校舎建築



球技大会

12月23日（水）

3学年委員会が中心となり，企画・運営にあたってくれました。今回は体育館でバスケットボールを行いました。

学年を超えて交流する生徒会行事です。試合をする生徒も応援する生徒も楽しそうで，笑顔のあふれる行事となりました。

運営してくれた各学年委員会の皆さん，ありがとうございました。



令和3年度

「コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）」モデル校

新潟市教育委員会は，2022年度（令和4年度）からコミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）を導入します。潟東中学校は，2021年度（令和3年度）に，そのモデル校となります。新潟市教育委員会は，新潟市教育ビジョン第4期実施計画の中心的な考え方のテーマである「これからの社会をたくましく生き抜く力の育成」に保護者，地域，学校が一体となって取り組むために，未来を担う生徒の豊かな成長を「地域総がかり」で支える仕組みであるコミュニティ・スクールを導入し，次のステージである「地域とともにある学校」づくりに踏み出します。

そのため，コミュニティ・スクールでは，「学校運営協議会制度」を設置し，学校運営や生徒に必要な支援について，肯定的で未来志向の話し合いを行います。潟東中にとって先進的な取組を導入できることは，大変ありがたいことだと思っています。

引き続き，皆様のご理解とご協力をお願いします。

